

平成 30 年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

上飯田地域ケアプラザ

2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなっていくのか、具体的に記載してください。

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分（区と協議の上、策定して下さい。）

1 全事業共通

地域の現状と課題について

上飯田地区：縦に細長い地域。地域活動が活発で高齢者サロンや子育てサロン、その他地域活動が活発。活動している世代が65歳以上の高齢者が主に活動しています。時代の担い手の発掘が課題です。

上飯田団地：高齢化率59.4%。地域の担い手も高齢者どうして支えあいながら活動をしています。高齢者サロン等の地域活動も活発。また、連合自治会としての組織がしっかり成り立ち、自治会で見守り活動に力を入れています。

いちよう団地：外国人が多く住んでいます。高齢化率が36.63%と高齢化の問題も出てきています。いちよう団地内にあるコミュニティハウスを活動拠点として高齢者サロン等の活動が活発ですが、毎回同じ方々が参加している様子。今後地域活動を広めていく事も課題です。

(1) 相談（高齢者・こども・障害者分野等の情報提供）

- ・相談者の現状把握に努め、適切な情報提供・他機関との連携を行い、短期的・長期的な支援を続け問題解決に努めます。
- ・身近な地域における個別の課題に対応する中で、さらにそれを地域におけるニーズとしてとらえ、事業として対応していくために、フォーマルなサービスだけでなくインフォーマルなサービスも含め、相談者に合わせた対応を行います。
- ・情報提供に関しては、定期的に発行している広報誌や、「広報よこはま」など、さまざまな方法を通じて、イベント・企画の周知を広く行っていきます。

(2) 各事業の連携

- ・ 地域包括支援センター 3 職種・生活支援コーディネーター・地域交流コーディネーター 5 職種の専門性を活かした総合的な支援を行い、また連携して地域支援を行っていきます。
- ・ 5 職種で協働して専門職としての視点を活かして地域の現状を地域情報シートにまとめ共有していきます。
- ・ 各部門で実施した事業報告書等は、ケアプラザ全体で共有していきます。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ・ 職員の資質向上を図るために研修計画書を作成し、内部研修の企画と外部研修の参加を進めます。
- ・ 研修参加者は報告書を作成し、情報の共有化を図ります。
- ・ 適切に職員を配置し、欠員等の際には補充・採用等を速やかに行います。
- ・ 地域ケアプラザの職員として公正・中立を第一に地域住民の皆様の対応をしています。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・ 地域活動団体や関係機関等の各種会議や行事に参加し、連携・協働を図りながら地域福祉の推進を行います
- ・ 地域住民の力を生かし、支援や事業展開を図ります。
- ・ 地域福祉保健計画の推進におけるチームの一員として地域ネットワークを推進していきます。
- ・ 日頃から地域住民と意見交換を行い、顔の見える関係作りを行います。
- ・ ケアマネジャー連絡会を通じて地域福祉のネットワーク構築を行います。
- ・ 上飯田子育てネットワークを地域団体、関係機関と協力して行う事で子育てが応援できる地域を目指します。

(5) 区行政との協働

- ・ 上飯田地域ケアプラザ担当 3 地区（上飯田町・上飯田団地・いちょう団地）における地域福祉保健計画の作成・推進等、地域支援チームの一員として計画の項目を担い、進めていきます。
- ・ 高齢者見守り事業・認知症への取り組み・上飯田子育てネット・体力向上プログラム等、協働で事業展開を図ります。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

- ・「一番館ひろば」「かぼちゃの会」といった自主事業を行う事で、高齢者の居場所作りやコミュニケーションの場として機能させます。
- ・親子料理教室や子育て中の親を対象としたヨガ教室を行い、子育て中の親の支援を図ります。
- ・上飯田子育てネットワークと協力して未就学児を対象とした公園遊びを実施します。
- ・普段ケアプラザに来る機会の少ない方々を対象とした事業を開催し、ケアプラザを広く地域に広めていきます。
- ・知的障がい児の親の会「スナックルズ」を支援し、日頃の子育てに関する悩みが相談できる場を提供します。
- ・夜間の貸館率を上げるために、夜間開催できる自主事業を開催し自主グループ化を目指し夜間の貸館率を向上させる。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・活動団体の利用環境に配慮し、安全・衛生必要備品等の整備を進め利用環境整備を整えます。
- ・会場利用団体交流会を年1回開催し、各団体の活動紹介と交流の場を設けます。また、ケアプラザから地域情報を発信する場所として機能させます。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ・ボランティアの募集情報を広報誌やホームページ、館内に掲示し、地域住民にPRしていきます。
- ・泉区ボランティアセンター・いずみ区民活動支援センターと連携して、ボランティアの受け入れを進めていきます。
- ・ボランティア名簿の整備・更新を行います。ボランティア希望者の活動内容等を考慮し活動場所の紹介を行います。
- ・「一番館ひろば」「かぼちゃの会」等で活動しているボランティアと定期的に話し合いの場を設けボランティア活動の継続と育成に努めます。
- ・地域を拠点として活動している団体と連携し、ボランティアの育成を行う。
- ・地域活動団体の交流会を開催し、日頃の悩みが話せる場として機能させます。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・地域で開催される会議、活動等に積極的に参加し、地域との関係作りを一層深め、地域住民による福祉保健活動がさらに充実していくよう協力、支援していきます。
- ・地域で収集した情報をもとに、地域状況シートを作成し職員間での情報共有を図ります。また、地域情報の発信、ケアプラザの周知を目的とした広報誌を年4回発行します。
- ・ホームページを活用し、随時更新しタイムリーな地域情報を提供します。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

- ・「地域貢献事業」と「生活支援体制整備事業」を組み合わせ、新しい資源の開発に取り組めます。
- ・ニーズや課題により、必要であれば新しい資源を創出していきます。
- ・今在る資源と資源のマッチングにも力を入れていきます。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- ・資源の調査（把握）を常に実施し、記録にまとめて分析できるようにします。
- ・地域に出向き、住民の声を聴きニーズや課題に応じていきます。

(3) 連携・協議の場

- ・「地域貢献事業」も絡めたサービスの実施につき、その都度“協議体”を開催していきます。
- ・協議体を通して出来た“ネットワーク”を、生かせるようにします。
- ・地域の団体が活動し易いように、連携・支援・協力体制をとっていきます。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ・担い手不足は区域全体の共通課題。このため今年度は、泉区内の全ケアプラザで連携・協力体制をとった事業を実施します。
- ・地域住民と福祉施設などが連携し、保健やニーズに応えられるよう取り組んでいきます。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

- ・見守り等かわりがなく状況把握の確認できない高齢者の戸別訪問介護の予防的対応や事故の未然防止を図れるよう必要な各団体の連絡会に参加していきます。また、サロン等積極的に出向き情報収集をしていきます。

② 実態把握

- ・相談のない高齢者や生活状況を把握できない高齢者を主に戸別訪問していきます。予防的対応や未然防止を図れるように必要な各団体の連絡会等に積極的に出向き地域や本人の情報を収集していきます。

③総合相談支援

- ・ 本人が地域で自分らしい生活ができるよう本人の状況や課題に応じた適切な情報提供、関係機関や包括予防事業、地域事業の紹介をしていきます。
- ・ 相談に結びつかない高齢者を見守りしながら継続的にフォローしていきます。
- ・ 出前講座や出張相談会などを実施し、相談しやすい環境づくりをします。

(2) 権利擁護業務

①成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ・ 高齢者の権利特性を知り本人が必要なサービスの選択、決定がおこなえるよう必要な援助や支援をしていきます。また、エンディングノートの活用で成年後見の準備をして等講座の開催をし、制度の普及・権利侵害の予防や対応をしていきます。

②高齢者虐待への対応

- ・ 虐待事例に対し関連機関等から情報収集を行い、区と支援の方向性を共有、役割分担に基づき対応します。
- ・ 虐待研修会などに積極的に参加し、早期発見できるような支援を目指します。また、介護者の認知症への理解を深めるための勉強会を行っていきます。

③認知症

- ・ 中学生、小学生向けのサポーター養成講座および一般住民向けのサポーター養成講座開催に際してキャラバン・メイトの活動を支援します。
- ・ エリア内の認知症キャラバン・メイト連絡会を実施し、情報交換及びキャラバン・メイトのスキルアップを図ります。
- ・ キャラバン・メイトの新規メンバーを増やして活動の幅が広がるよう支援します。
- ・ 脳いきいき教室をフォローし、各教室間のリーダーや担い手の情報交換会を実施します。
- ・ 地域の関係サロンに出向き認知症予防の講座等実施します。
- ・ 地域の商店等に認知症や包括関連のチラシを掲示し、認知症に対する関心及び相談窓口の周知を図ります。
- ・ 関係機関・民生委員・地域住民等と連携して、認知症高齢者の早期発見に努めます。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

① 地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・介護保険制度や地域包括支援センターについての周知をはかれるよう出張相談会や制度説明会などを行います。
- ・地域のインフォーマルサービスの情報をまとめ、地域住民やケアマネジャーへ情報提供を行います。
- ・ケアマネ連絡会等で民生委員との情報交換や研修会を通じてケアマネジャー等との交流をはかります。
- ・地域ケア会議を通じて、医療や福祉の専門職と地域住民が地域課題の共有や必要な社会資源などの検討をしていきます。

② 医療・介護の連携推進支援

- ・泉区内の包括と協働して医療機関や薬局等を地域情報にまとめ、医療と介護の連携がスムーズにはかれるようケアマネジャー等へ周知していきます。
- ・地域ケア会議やケースカンファレンス等で必要な場合に医療機関への参加を呼び掛けていきます。
- ・在宅医療連携拠点と連携し、研修会や事例検討会等に参加していきます。

③ ケアマネジャー支援

- ・ケアマネジャーやサービス事業所からの相談を受け、同行訪問やカンファレンスの開催等、ケースへの支援をおこないます。
- ・ケアマネジャー等の専門職の資質向上を目的とした研修会等、事例検討会を開催します。
- ・新任のケアマネジャーが安心して就業が出来るよう、研修会の開催や個別の相談対応、地域情報の提供等を行っていきます。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・サービス事業所や医療機関等に声掛けをおこない、専門職と地域住民による地域ケア会議等を通じて、地域課題を検討していきます。
- ・居宅介護支援事業所、サービス事業所への訪問活動をおこない連携体制の構築を図ります。
- ・泉区在宅医療連携拠点の多職種による事例検討会等へ参加します。

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- ・ 高齢者が自立して意欲的に生活できるよう地域資源等活用して支援を進めます。
- ・ サービス担当者会議等を通じて要支援者が目標をもって生き生きと生活できるようケアマネをはじめとする担当者と共通の認識を持ち支援を進めます。
- ・ 適切なケアマネジメントができるよう、インフォーマルサービス等地域情報の提供をしてケアプラン作成を支援します。
- ・ 介護予防支援業務及び介護予防に関する研修会を実施します。

（6）一般介護予防事業

一般介護予防事業

- ・ 介護予防普及啓発強化事業として4コースを2回実施予定。
- ・ 元気づくりステーション事業を支援します。（スマイル、ふまねっと「麦の会」）
- ・ 地域活動グループへのフォローアップ及び担い手育成支援の講座を実施します。
- ・ 地域に出向いて介護予防講座を実施します。また、自主グループに体力測定を実施し健康への関心を高めます。
- ・ 地域の歴史を学びながらウォーキングを実施（地域の歴史散歩）。

その他

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- ・ 今年度はエレベーターの経年劣化により更新工事の予定になっています。工期が3ヶ月ですが、工事中も安全にご利用いただけるように配慮していきます。
- ・ 設備や建物の劣化による部分を優先順位・緊急性に配慮し、優先順位にて実施し、及び定期的な保守管理により事前対応を図ります。

イ 効率的な運営への取組について

- ・ケアプラザ全体を推進するために各委員会を設置し、分担と連携した効率的な運営を進めます。
- ・研修委員会、感染対策委員会、避難訓練及び防災対策委員会、広報委員会、苦情及びご意見委員会、事故防止対策委員会等の委員会活動を行い効率的な運営を目指します。
- ・法人本部で経理・労務業務を担い、業務に専念できるような運営を推進します。

ウ 苦情受付体制について

- ・4部門（通所介護部門・居宅介護部門・地域交流部門・地域包括支援センター部門）それぞれに苦情受付窓口を設置します。
- ・窓口に設置してあるご意見箱の活用を利用者に周知し、ご意見箱の活用をPRします。
- ・苦情委員会を設置し、頂いた苦情を検討し改善方法を検討して、全職員へ苦情と対応について周知します。
- ・年1回部署ごとに利用者アンケートを実施し、利用者からの苦情や意見を伝えられる場として機能させるように努めます。また館内に利用者アンケートの結果を公表していきます。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・日常的に館内の巡回を行い防犯・防災を行います。
- ・夜間や休館日は、機械警備に依頼して異常の早期発見に対応します。
- ・特別災害避難場所として災害時における備蓄物を整備します。
- ・AEDを設置し、緊急時に対応します。
- ・自衛消防隊を組織し、年2回のデイサービス利用者・会場利用者も含めた避難訓練・水難訓練を実施します。また、緊急時には避難経路の伝達を進めます。
- ・館内に泉警察署からの防犯情報チラシを提示し、啓発活動を推進します。

オ 事故防止への取組について

- ・「事故防止対策委員会」を組織し、ヒヤリハット事例を検証し、事故を未然に防ぐ取り組みを進めます。
- ・「事故マニュアル」を作成し、事故発生時、適切に対応します。
- ・職員同士の情報交換や朝夕のミーティングにおいて、経緯・内容等を報告し、改善・対応策等を協議し、情報の共有を図ります。
- ・職員会議において事故防止に対する対策や研修を行い、危機管理の意識統一を図ります。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

- ・ 全職員に個人情報取り扱い事項を周知するとともに、個人情報保護に関する内部研修を年1回開催します。
- ・ 書類は直接事業所へ持参することで、誤配布を無くしていきます。
- ・ 個人情報の含まれるFAXを送信する時には、誤送付を防止するために二人体制で確認しながら行います。

キ 情報公開への取組について

- ・ 事業計画書・事業報告書は誰でも閲覧できるように窓口に掲示します。
- ・ 指定管理者及び事業者として運営規定や重要事項説明書を館内に掲示し情報公開に努めます。
- ・ ケアプラザ広報誌「いずみ一番館」を年4回季節ごとに発行しケアプラザ事業のPRに努めます。

ク 人権啓発への取組について

- ・ 年1回、権利擁護に関する研修を職員に向けて行い権利擁護の理解を行います。
- ・ 館内に人権啓発に関わるポスターを張り、館内利用者に向けて啓発活動を行います。

ケ 環境等への配慮及び取組について

- ・ 花壇の植栽・館内の花飾りを地域住民と協力して行い、環境美化と景観に努めます。
- ・ 日頃から節電・節水を行い省エネに心掛けます。
- ・ 夏季は、ゴーヤ等を植えて緑のカーテンを作り館内の温度上昇を抑えて冷房の使用を控えます。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

兼任 1名 ・ 非常勤 2名

《目標》

- 要介護の状態に応じて必要なサービスが提供されるよう適切なケアマネジメントを実施いたします。
- 高齢者自身が目標をもって自立した生活を続けていけるよう、関係機関と連携をしながら支援いたします。
- 研修会・勉強会・連絡会等を通じてケアマネジャーのスキルアップを図ります。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

●

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- 高齢者が多い地域であるため、自治会・民生委員と連携して孤立を防ぐよう支援いたします
- 病院からの早期退院が増える傾向にあり、在宅に向けて関係機関と連携を図り、安心して暮らせるよう支援いたします。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
210	210	212	213	215	216
10月	11月	12月	1月	2月	3月
220	221	223	225	230	234

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

介護支援専門員 常勤 2名

《目標》

- 信頼・安心感を与える介護支援の実施を行います。
- 事業所内・関係機関との連携強化及び専門技術の向上に努めます。
- 相談援助技術の向上、専門知識の習熟を目指します。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 特になし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
70	70	70	70	70	70
10月	11月	12月	1月	2月	3月
70	70	70	70	70	70

● 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 健康チェック（血圧・脈拍・体温・体重測定（月1回））
- 入浴・食事
- 日常動作訓練・レクリエーション（アクティビティ）等

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

● 1割負担分

- （要介護1） 614 円
- （要介護2） 725 円
- （要介護3） 837 円
- （要介護4） 948 円
- （要介護5） 1060 円

● 食費負担 750 円

● 入浴費（1回あたり） 54 円

● サービス提供体制強化加算（1回あたり） 13 円

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9:50 ~ 16:00 （半角で入力 例 9:00~15:00）

《職員体制》

管理者	1名	調理員	4名
生活相談員	3名	運転手（送迎）	4名
看護師	2名		
介護職員	9名		

《目標》

安心・安全に配慮しながら、各個人のニーズに応えられるようにし、必要な援助を行います。同世代との交流を楽しんで頂き、心身の健康を維持・向上できるように支援していきます。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

「楽しく体を動かす！」をコンセプトに身体機能の維持・向上の為の運動を行い、出来るところに着目し、心身共に活性化していただけるように支援していきます。

《利用者目標（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
600	620	600	620	620	600
10月	11月	12月	1月	2月	3月
620	600	620	620	560	620

● 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 健康チェック（血圧・脈拍・体温・体重測定（月1回））
- 入浴・食事
- 日常動作訓練・レクリエーション（アクティビティー）等

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （要支援1） 1,766 円
 - （要支援2） 3,621 円
 - 食費負担 750 円
 - サービス体制提供加算（1か月あたり） 要支援1 52円・要支援2 103円
 - 運動器機能向上加算（1か月）235円
- ※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9:50 ~ 16:00 （半角で入力 例 9:00~15:00）

《職員体制》

管理者	1名	調理員	3名
生活相談員	3名	運転手（送迎）	4名
看護師	2名		
介護職員	9名		

《目標》

安心・安全に配慮しながら、各個人のニーズに応えられるようにし、必要な援助を行います。同世代との交流を楽しんで頂き、心身の健康を維持・向上できるように支援していきます。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

「楽しく体を動かす！」をコンセプトに身体機能の維持・向上の為に運動を行い、出来るところに着目し、心身共に活性化していただけるように支援していきます。

《利用者目標（契約者数）》

※ 単位は省略してください。 【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
20	20	20	20	20	20
10月	11月	12月	1月	2月	3月
20	20	20	20	20	20

平成30年度「上飯田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)＜地域活動＞

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,514,000		16,514,000	16,514,000	0	横浜市より
利用料金収入	92,500		92,500		92,500	
指定管理料充当 事業	0		0	0	0	
自主事業収入			0		0	
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
駐車場利用料金収入			0	0	0	
その他(指定管理料充当)	0		0	0	0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	1,977,500		1,977,500	1,977,500	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	92,500		92,500	92,500	0	
収入合計	18,491,500	0	18,491,500	18,584,000	92,500	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,850,000	0	9,850,000	0	9,850,000	
本俸	6,500,000		6,500,000	0	6,500,000	
社会保険料	614,500		614,500	0	614,500	
手当計	2,600,000		2,600,000	0	2,600,000	
健康診断費	16,500		16,500	0	16,500	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	105,000		105,000	0	105,000	
その他	14,000		14,000	0	14,000	
事務費	3,100,000	0	3,100,000	0	3,100,000	
旅費	30,000		30,000	0	30,000	
消耗品費	530,000		530,000	0	530,000	
会議随費			0	0	0	
印刷製本費	315,000		315,000	0	315,000	
通信費	310,000		310,000	0	310,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	80,000		80,000	0	80,000	
図書購入費	200,000		200,000	0	200,000	
施設賠償責任保険	156,000		156,000	0	156,000	
職員等研修費	100,000		100,000	0	100,000	
振込手数料	15,000		15,000	0	15,000	
リース料			0	0	0	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他	1,364,000		1,364,000	0	1,364,000	
事業費	542,000	0	542,000	0	542,000	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業	500,000		500,000	0	500,000	
管理費	4,304,200	0	4,304,200	0	4,304,200	
建築物・建築設備点検			0	0	0	予算：指定額
光熱水費	1,423,000	0	1,423,000	0	1,423,000	
電気料金	363,000		363,000	0	363,000	
ガス料金	460,000		460,000	0	460,000	
水道料金	600,000		600,000	0	600,000	
清掃費	662,000		662,000	0	662,000	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算：指定額
機械整備費	281,000		281,000	0	281,000	
設備保全費	882,200	0	882,200	0	882,200	
空調衛生設備保守	118,700		118,700	0	118,700	
消防設備保守	62,500		62,500	0	62,500	
電気設備保守	81,300		81,300	0	81,300	
害虫駆除清掃保守	119,700		119,700	0	119,700	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	500,000		500,000	0	500,000	
共益費			0	0	0	
その他	582,000		582,000	0	582,000	
公租公課	788,000	0	788,000	0	788,000	
事業所税			0	0	0	
消費税	788,000		788,000	0	788,000	
印紙税			0	0	0	
その他()			0	0	0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分			0	0	0	
当該施設分			0	0	0	
二一対対応費			0	0	0	
支出合計	18,584,200	0	18,584,200	0	18,584,200	
差引	92,700	0	92,700	18,584,000	18,676,700	

自主事業費収入	500,000		500,000	0	500,000	
自主事業費支出	500,000		500,000	0	500,000	
自主事業収支	0	0	0	0	0	⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

平成30年度「上飯田地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書(特別会計)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	28,834,000		28,834,000		28,834,000	横浜市より
指定管理料(介護予防)	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	
指定管理料充当事業(包括)	0		0		0	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0		0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0		0	
自主事業収入			0		0	
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理充当)	0		0		0	
その他(提案時控除 法人負担分)			0		0	
収入合計	34,774,000	0	34,774,000	0	34,774,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	31,998,000	0	31,998,000	0	31,998,000	
本俸	17,627,000		17,627,000		17,627,000	
社会保険料	3,340,000		3,340,000		3,340,000	
手当計	9,200,000		9,200,000		9,200,000	
健康診断費	77,000		77,000		77,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	1,754,000		1,754,000		1,754,000	
その他			0		0	
事務費	1,343,000	0	1,343,000	0	1,343,000	
旅費	5,000		5,000		5,000	
消耗品費	308,000		308,000		308,000	
会議ठी費	0		0		0	
印刷製本費	220,000		220,000		220,000	
通信費	300,000		300,000		300,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0				0	
その他	0			0	0	
備品購入費	10,000		10,000		10,000	
図書購入費	218,000		218,000		218,000	
施設賠償責任保険	156,000		156,000		156,000	
職員等研修費	110,000		110,000		110,000	
振込手数料	16,000		16,000		16,000	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	1,090,000	0	1,090,000	0	1,090,000	
協力匠	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)			0		0	
指定管理料充当自主事業(介護予防)	151,000		151,000		151,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000		309,000	予算:指定額
管理費	126,000	0	126,000	0	126,000	
建築物・建築設備点検			0		0	予算:指定額
光熱水費	0	0	0	0	0	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	
水道料金			0	0	0	
清掃費			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
機械整備費			0		0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他			0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他()			0		0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	34,557,000	0	34,557,000	0	34,557,000	
差引	217,000	0	217,000	0	217,000	

自主事業費収入	0					
自主事業費支出	0					
自主事業収支	0			0		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入				0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出				0		使用料(横浜市への支払等)、駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成 30年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 地域ケアプラザ

平成30年4月1日～平成31年3月31日
(単位: 千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	2400		2400	9200		9200	31780		31780	4700		4700
	その他	6300	0	6300	835	0	835	10120	0	10120	1750	0	1750
	介護予防ケアマネジメント費	6300		6300	200		200			0			0
	事業・負担金収入			0	300		300	4270		4270	750		750
	認定調査料			0	335		335			0			0
	自己負担金			0			0	3000		3000	1000		1000
				0			0			0			0
	その他			0			0	2850		2850			0
	収入合計(A)		8700	0	8700	10035		10035	41900		41900	6450	0
支出	人件費			0	8700		8700	29180		29180	5330		5330
	事務費			0	645		645	2211		2211	490		490
	事業費			0	386		386	6880		6880	0		0
	管理費			0	304		304	3366		3366	630		630
	その他	2900	0	2900	0	0	0	69	0	69	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0	69		69			0
	介護予防プラン委託料	2900		2900			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
支出合計(B)		2900	0	2900	10035	0	10035	41706	0	41706	6450	0	6450
収支 (A) - (B)		5800	0	5800	0	0	0	194	0	194	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同様に記載をしてください。

平成30年度 自主事業収支計画書

横浜市上飯田地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額								
	②募集人数	総経費	収入			支出				
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他		
高齢者ミニデイサービス 一番館ひろば	高齢者・障がいのある方	45回 延べ1200名/年予定 0円	¥30,000	地活	¥30,000	¥0	¥0	¥0	¥30,000	¥0
				包括						
				介護						
				生活						
カラオケ一番館	地域住民・高齢者・障がいのある方	12回 延べ500名/年予定 0円	¥40,000	地活	¥40,000	¥0	¥0	¥32,000	¥8,000	¥0
				包括						
				介護						
				生活						
配食グループ かぼちゃの会	独居高齢者・障害のある方	41回 延べ300名/年予定 1食 450円	¥35,000	地活	¥35,000	¥0	¥0	¥0	¥35,000	¥0
				包括						
				介護						
				生活						
あやめサークル	中・高齢者	31回 延べ800名/年予定 0円	¥60,000	地活	¥60,000	¥0	¥0	¥60,000	¥0	¥0
				包括						
				介護						
				生活						
ボランティア交流会	かぼちゃの会・一番館ひろば	2回 80人予定 0円	¥10,000	地活	¥10,000	¥0	¥0	¥0	¥10,000	¥0
				包括						
				介護						
				生活						
花と緑のケアプラザ事業	地域の方	不定期 年50回予定 0円	¥40,000	地活	¥40,000	¥0	¥0		¥40,000	¥0
				包括						
				介護						
				生活						
会場利用団体交流会	会場利用団体	1回 40人予定 0円	¥5,000	地活	¥5,000	¥0	¥0	¥0	¥5,000	¥0
				包括						
				介護						
				生活						
ふれあい連絡会	地域住民	3回 30人予定 0円	¥15,000	地活	¥15,000	¥0	¥0	¥0	¥15,000	¥0
				包括						
				介護						
				生活						
男の料理教室	男性	6回8名 3200円	¥0	地活	¥0	¥0	¥25,600	¥0	¥25,600	¥0
				包括						
				介護						
				生活						
ジュニアフレンド事業	障がい児	1~2回 延べ30人予定 事業内容により異なる	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
				包括						
				介護						
				生活						
上飯田いきいきサロン	上飯田団地 高齢者	年4回予定 0円	¥50,000	地活	¥0	¥0	¥0	¥20,000	¥20,000	¥10,000
				包括						
				介護						
				生活						
明寿の会	地域の超高齢者	6回 延べ30人予定 0円	¥5,000	地活	¥0	¥0	¥0	¥5,000	¥0	¥0
				包括						
				介護						
				生活						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業収支計画書

横浜市上飯田地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
上飯田 キャラバンメイト連絡会	上飯田地区キャラバンメイト	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	2回 実施予定		包括						
	0円		介護						
出張相談事業及び 介護予防啓発	地域の方	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	1回 20人 予定		包括						
	0円		介護						
介護予防講座	高齢者	¥10,000	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	10~20名 予定		包括	¥10,000			¥10,000		
	0円		介護						
介護予防普及強化事業	65歳以上高齢者	¥151,000	地活				¥0	¥0	¥0
	1コース 延べ110人 予定		包括	¥151,000	¥0	¥0	¥135,000	¥16,000	¥0
	0円		介護						
一歩の会	地域の高齢者	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	年51回実施予定		包括						
	0円		介護						
散歩クラブ	地域の方	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	不定期 年50回予定		包括						
	0円		介護						
向友会	脳いきいき教室 ボランティア	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	延べ50人		包括						
	0円		介護						
脳いきいき教室	脳いきいき教室 ボランティア	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	延べ50人		包括						
	0円		介護						
地域福祉祭り 出店協力事業 (いちよう団地・上飯田団地)	地域の方	¥50,000	地活	¥50,000	¥0	¥0	¥0	¥40,000	¥10,000
	約200名 予定		包括						
	実施内容により異なる		介護						
福祉講演会	地域住民	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	依頼に応じて		包括						
	0円		介護						
多世代交流・ 障がい者交流事業	上飯田団地 高齢者	¥30,000	地活	¥30,000	¥0	¥0	¥0	¥30,000	¥0
	年4回 予定		包括						
	0円		介護						
			地活						
			包括						
			介護						
			地活						
			包括						
			介護						
			地活						
			包括						
			介護						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業計画書

横浜市上飯田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
高齢者ミニデイサービス 一番館ひろば	<p>(目的) 地域の概ね65歳以上が集まり、お茶や食事をしながら、社会交流を広げ、閉じこもり防止や健康づくりを目的に実施。</p> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流の場（お茶・おしゃべり） ・健康づくり（体操実施） ・食事会（バランスのよい食事確保） ・レクリエーション 	<p>毎週金曜日 （特別日を 除く） 計44 回実施予定</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
カラオケ一番館	<p>(目的) 健康づくりや社会交流の拡大を目的に実施。また、地域の松風学園の入所者も参加され、地域での障がい理解を図る。</p> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいカラオケ（社会交流拡大） ・健康づくり（発声・姿勢 等） 	<p>毎月第4金曜日 12回実施予定</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
配食グループ かぼちゃの会	<p>(目的) 一人暮らしの高齢者や障がいのある方を対象にお弁当を作り、届けている。また、一番館ひろば利用者にも提供。バランスのよい食事の確保と季節感を感じられるよう手紙を添えて実施</p> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配食サービス ・配食時における安否確認 ・一番館ひろばへの食事提供 	<p>毎週金曜日 （8月・特別日を 除く） 計39回実施予定</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あやめサークル	<p>(目的) 講師の指導により、を通じ、健康づくり・社会交流を図る。</p> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体操・ダンス・レクリエーションの実施 	<p>毎月第1・2・4木曜日 （特別日を 除く） 計31回実施予定</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
-----	-------	---------

平成30年度 自主事業計画書

ボランティア交流会	<p>(目的) 日頃お世話になっている「かぼちゃの会」や「一番館ひろば」のボランティアの慰労会をかねた交流会を開催</p> <p>(内容) ・食事と披露団体による披露</p>	年2回 7月・12月
-----------	---	---------------

事業名	目的・内容	実施時期・回数
花と緑のケアプラザづくり事業	<p>(目的) ケアプラザの周囲にある花壇の整備を行う事で環境美化に努める。また、咲いた花は館内に活けて館内の雰囲気作りを目指す。</p> <p>(内容) ・ケアプラザ周囲の花壇の手入れ。</p>	不定期 年50回実施予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
会場利用団体交流会	<p>(目的) 上飯田地域ケアプラザを会場として利用している団体の交流と情報交換を目的としている</p> <p>(内容) ・団体の活動PR・館内の大掃除</p>	年1回 2月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふれあい連絡会	<p>(目的) まだ地域活動に繋がっていない住民に向けた地域活動のPRと担い手の発掘。上飯田地区・上飯田団地地区・いちよう団地地区で各1回ずつ開催を目指す</p> <p>(内容) ・地域活動団体の紹介と担い手の発掘</p>	各地それぞれ1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男の料理教室	<p>(目的) 料理作りを通して、男性の自立を目指す。</p> <p>(内容) 調理自習をメインに活動</p>	年6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ジュニアフレンド事業	<p>(目的) 泉区内在住で知的障害児者余暇支援を企画する事業。泉区内ケアプラザが順番に季節ごとの事業を企画している。毎月実行委員会を行っている。</p> <p>(内容) ・定例会（情報交換 等）</p>	春・夏・冬 3回実施予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
	(目的)	

平成30年度 自主事業計画書

脳いきいき教室 支援事業	<p>(目的) 認知症予防を目的として小地域で開催されている脳いきいき教室のボランティアを対象にしたスキルアップ事業</p> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症予防教室支援事業の実施 ・担い手の後方支援・情報交換 	年1～2回実施予定
-----------------	--	-----------

事業名	目的・内容	実施時期・回数
福祉祭り出展・ 協力事業	<p>(目的) 上飯田団地福祉祭り・いちょう団地福祉祭り・上飯田連合祭りに出展・協力し、ケアプラザの周知・拡大とともに福祉相談や地域福祉保健計画の普及支援を実施。</p> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉相談の実施 ・模擬店の実施 	年2回 協力予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
上飯田団地 いきいきサロン	<p>(目的) 上飯田団地における独居・高齢者の増加による見守り活動の推進。</p> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上飯田団地見守り事業 	事業推進会議 取り組みの実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
福祉講演会	<p>(目的) ・依頼に応じて、地域での介護・制度・地域福祉等、講演等実施し、啓発・知識の向上を進める。</p> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会の実施（依頼内容に応じて実施） 	依頼状況により実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
上飯田キャラバン メイト連絡会	<p>(目的) 上飯田地域における認知症理解・予防の普及・啓発に向け、連絡会の実施。</p> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上飯田キャラバンメイト連絡会（情報共有・勉強会・サポーター養成講座打ち合わせ等）の実施 	不定期 年4回実施予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
明寿の会	<p>(目的) 高齢のため外出がおっくうになり、外部の人との交流が希薄になる高齢者を対象にしたサロン。</p> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手芸等、レクリエーション ・食事会 	年5回実施予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
	<p>(目的) ケアプラザに遠いエリア内住民のために地域に出向いて相</p>	

平成30年度 自主事業計画書

出張相談事業及び介護予防啓発	談業務を行う。同時に介護予防の情報提供をしながら、取り組むきっかけ作りを行う。また、二次予防事業対象者の把握をする。 (内容)	年2～3回実施予定
----------------	---	-----------

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防講座	(目的) 講座を通じて健康づくり・交流の機会を作る (内容) ・区内全域を対象に興味のある講座に参加できるよう5包括協働で連続して開催。	5月～7月 5回コース 年一回 ウォーキング開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防普及啓発強化事業	(目的) 身近な地域で介護予防を意識し、具体的な取り組みを始めるきっかけとなる機会を提供する。 日常生活の中で身体状況に応じた介護予防活動を実践する高齢者が増えることをめざす。 (内容) ・介護予防に関する知識の習得	年間 4回コースを2回実施 担い手講習 地域で講座を 5回実施予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
一步の会	(目的) 在宅において自立した生活が送れるように、体操や運動を通じて体力及び筋力の維持・向上を図る。 (内容) ・転倒骨折予防体操の実施教室OB会	毎水曜日 (特別日を 除く) 51回実施予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
散歩クラブ	(目的) 在宅において自立した生活が送れるように、体操や運動を通じて体力及び筋力の維持・向上を図る。 (内容) ・体力向上プログラムOB会 ・体力測定・講座を開催し、意識を高める。	毎月第1・3 土曜日 24回実施予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康フェア 向友会	(目的) ・地域の老人会が主催する健康フェアへの支援 (内容) ・介護予防・体力作りに関する講座	年1回実施予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あじさいクラブ 上飯田	(目的) ・運動を通じて体力・筋力の維持向上を図る (内容) ・ヨガ・ストレッチ	毎月第2木 第4水